

妖怪ウォッチVS子どもの貧困

子どもの貧困率は16.3%に達した



発行所
高松市田村町1033-3
TEL (087) 867-4797
FAX (087) 867-6446
香川県教職員組合
定価 1部50円 1月100円
【組合員の購読料は組合費に含む】

香教組ホームページ
http://kakyoso.com/

九条の会総会

日時 10月13日 (祝)
10:00~12:00
場所 教育会館
ミュージズホール
たくさんの方の参加をお待ちしています。

「妖怪ウォッチ」のグッズは、おもちゃ屋さんでは、どこにいても品切れ状態、漫画の連載も始まり、アニメの視聴率も高まっています。——今、学校で「妖怪ウォッチ」は、大ブレイク中、子ども達に聞いても知らない子がいない状態になっています。小学校の男子児童を中心に爆発的な人気を誇っている妖怪ウォッチ。でも、一方ではそのグッズを買うどころか、日常の生活にも困っている子どもが増えています。

漫画は時代を表す

日本のアニメは、その時代の世相の影響を大きく受けると言われています。「世代前にポケッ トモンスターが流行りましたが、その時には、それまで自分が努力して闘うという漫画から、自分の育てたモンスターが代わりに闘ってくれるものになりました。

今回の妖怪もその線は変わっていません。それだけではありません。子どもが思わず欲しがりそうな「ウォッチ」（これを「妖怪ウォッチ」）、「仮面ライダー」のベルトのような存在）や子ども達が集めなくなる



妖怪ウォッチに出てくる車にひかれて地縛霊になったジバニャン = 手書き原稿

深刻化する子どもの貧困

厚生労働省が発表した統計では、2013年度の「子どもの貧困率は」16.3%に達したと発表され、就学援助の増加、学校納付金の未納の増加などが挙げられています。

親の労働・生活問題も深刻化

貧困家庭の中には、すでに祖父母の代から貧困だったという家庭があります。また、親の学歴が低く「不安定就労者」や「無職」「生活保護受給者」などになった事が影響している家庭もあります。そのような中で、「社会保険」に入ることができず「無保険」状態の家庭もかなりの数に上っています。

子どもの自尊心を育て

子どもの中には「どうせ俺なんか」とか「おまえに俺の気持ちなんか分かるか」などと暴言を吐く子もいますが、「確かに先生にはわからないかも知れないけれど、理解したいと思ってる」と、教師としてゆっくり話を聞き冷静な対応をしていくことが必要です。

香川の教育をよくする会総会 津田教育会館記念講演会



日時：10月26日(日) 13:00~16:00
場所：高松テルサ3階 第1. 第2会議室

ハイトスピーチについて考える 四国学院大学・教授 金永子先生

13:30 香川の教育をよくする県民会議総会
開会あいさつ、運動の総括と今後の方針
会計報告・役員承認など
14:00 記念講演 15:50 閉会あいさつ



学校で教わったことではないが、小説などを読んでみると、突然「エツ、これ何て読むの」と思う漢字が出てくる▼例えば、小説の読み始めに「然し」という漢字が出てきて、一瞬エツと思うのだが、文章の絡みからあって「ああ、しかし」とわかるのだ▼まだこの程度なら良いのだが、小生は国語の教員でないだけに「何じゃこれは」と思う漢字も多い▼みなさんは、次の漢字は読めるだろうか。例えば「罅」もちろん漢検を取っているような人は普通に読むかも知れないが、この字は「ねぐら」と読むらしい▼

「土」に「時」棲むという意味。鳥が土堀にねぐらを作った様子を表したようだ▼「犇めく」は学校では習わない漢字だろうか。木が三つなら森だが、牛が三つで何と読むか▼下の送り仮名から想像できて読めた人もいるかも知れない「ひしめく」と読むらしい▼「ππ」はどうだろうか。「π」という字は、数学に出てくる「ぱい」という字だが、もちろんこの場合「ぱい」とは読まない「こつこつと頑張る」と使うそうだ▼駐屯地という言葉があるが「屯」という字は一字で何と読むのだろうか▼「たむろ」と読むそうだ▼同じ職業や仲間が集まるところやその集団を「屯」というらしい▼昔の人は様々なことを考えて、色々な漢字を作っていたのだから▼最後に「孔球」って何か分かるだろうか。ヒント日曜などに山でするスポーツだ。

寄宿舎教員部が5930筆の署名を提出

寄宿舎指導員を採用し、特別支援学校の充実を

香教組・高教組の寄宿舎教員部は、9月12日に特別支援学校の充実のために2014年度も採用試験を実施し、未来を担う若い寄宿舎指導員を採用してもらいたいと、署名5930筆を県教育委員会に提出しました。

特別支援学校の寄宿舎生は、学校から戻った寄宿舎での生活の中で様々なことを学び成長することから、寄宿舎指導員への理解を県教育委員会が持つてほしいと訴えました。

寄宿舎は通学困難をなくし、自立の力を育むところ

香川県内の特別支援学校では、盲学校・聾学校・高松養護学校・香川中部養護学校の4校に寄宿舎が置かれています。2012年度から県教委は、8年ぶりに採用試験を実施し、2名が新しく採用されました。2013年度もこの署名を提出する中で、2名が採用となり、正規の寄宿舎指導員が、次々に配置されるようになってきました。



寄宿舎指導員の採用試験を2014年度も実施してほしいと要求する組合員＝県教委8F

現在、寄宿舎指導員の高齢化が進んでおり、今後も退職者が続きます。

寄宿舎 寄宿舎指導員の採用試験を毎年実施し、退職者の補充に正規の寄宿舎指導員を充ててもらいたいと考え

「**寄宿舎**」現在「標準法」に則って考えると48名配置が必要であると思うが、人数としては47名しか配置されていない、欠員となっている指導員を補充することはできないか。法律から見ても、

要求書の内容について

寄宿舎で生活する子ども達は、通学困難だけでなく基本的な生活習慣確立の上でも寄宿舎が非常に大切だと考えている。

- ① 2014年度も寄宿舎指導員を採用してもらいたい。
- ② 男子生徒の中には力の強い子もいるので男性指導員の複数配置をお願いしたい。
- ③ 農業経営高校の拓心寮の子ども達のための指導員は、別に配置をお願いしたい。
- ④ 臨時の寄宿舎指導員でなく正規で配置をお願いしたい。

県教委 定数はこの数だが、財政面から見ても、どの程度補充できるかは分からないのが実際のところだ。

寄宿舎 寄宿舎は、通学困難をなくし、障害児の教育を受ける権利を保障すると共に、身辺の自立の力を育み、文化活動や自治活動を行う力を育む大切な場所である。

県教委 県教委は、寄宿舎教育についてどのように考えているか。

寄宿舎 特別支援の子ども達にとって、基本的な生活習慣を確立することも大切だと思われ、寄宿舎は必要と考えている。また、非常に重要なものと思っている。

寄宿舎 小豆地区に新しい高校ができるが、そこに寄宿舎指導員が行くことはあるのか。

県教委 まだまだ白紙の状態、寄宿舎の規模も分からないし正規の指導員がおけるかどうか分からない。必要となれば、行ってもらうことになると思う。

全教がILOへ追加情報を提出 日本教員の長時間労働の実態 日本教員の臨時教員の問題

全教は、この夏スイスのジュネーブにあるILO（国際労働機関）に、前述した2つの点で日本の教育が異常な状況となっていると訴えを行いました。ILOは「教員の地位に関する勧告」（国際基準）からみて、日本の状態がどうか監視しているところだ。

全教は、この間日本の教員の働き方が異常に長いことを報告、特に部活の指導などで中学校の教員が休みを取れないなどの実態について訴えてきていました。

今回は特に女性の教員に、長時間労働がどのように表れているかについて訴えました。

女性の教員に比べて学校内の時間外勤務時間は、月平均で10時間程度短くなっている（男性約77時間、女性約67時間）が、持ち帰り仕事は、月平均で5時間程度男性教員よりも長くなっている。（男性約20時間、女性25時間）

このことは、依然として女性教員に子育てや家事、介護などがのしかかっていること、そのために早く帰らないといけない実態があるというものです。また、睡眠時間についても男性教員よりも女性教員の方が30分以上少なく、2012年度の精神疾患の人数も男性教員よりも女性教員の方が多くなっている事も訴えました。

次に、臨時教員の問題について、世界にも臨時教員は、パートタイムとして働いている人が存在するが、日本のように、正規の教員と同様に、担任を持ちたり部活の指導をしたりするような臨時教員は、世界には存在しないこと。

また、採用試験で一度不合格としたものを現場に雇用し、常勤として使うようなことは世界では類を見ないことなどを訴えました。

ILO側からは、女性の教員の働き方を考えないと行けないことや日本人が低い条件とするのか理解に苦しむ。臨時教員が多くなると、採用されるために労働組合にも入らなくなり、より環境を壊すことになる等の意見も返ってきています。